

4月7日 校庭での入学式

急な対応にも新入生や保護者の皆様にご協力いただきました

新型コロナウイルス感染症防止のため、新入生はクラスで担任の挨拶、学年の先生の紹介を受けて教科書などを配布されました。また、保護者の方には体育館にて、学校生活に関するご説明を短時間させていただきました。その後、校庭での入学式を略式で行いました。校庭での入学式でしたが、立派な態度で式に臨むことができました。新入生代表の挨拶もとても頼もしく素晴らしいものでした。



校長式辞

四月に入り、多くの樹木の緑の葉が一層眩しくなってきました。本日、東京都北区立堀船中学校 第六十七回入学式を挙行するにあたり、本来であれば本校の在校生全員と多くの地域のご来賓の皆様のご臨席を賜るところでございますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、このような形の式典となりましたことを大変申し訳なく思います。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。六十三名の新入生を迎え、ここに入学式を行うことができますことを心から喜び感謝申し上げますと共に、各ご家庭一名のみの入場とさせていただきましたことに重ねてお詫び申し上げます。新入生のみなさん、入学おめでとうございます。皆さんの入学をとて心待ちにしていました。今日から歴史と伝統ある堀船中学校の一年生です。今日は中学校生活のスタートにあたり一つだけお話しします。それは、「**自分を大切にしたい**」ということです。自分を大切にすることは決して自分を甘やかすことでも自分勝手に生活することでもありません。自分を磨き、輝かせながら、自分をさらに伸ばしていくことです。では、どのようなことが自分を大切にすることに繋がっていくのか、四つポイントを紹介いたします。

一つ目は **自分を傷つけない** ということです。もちろん 自分の体を傷つけることはあってはならないことです。嘘をついたり、人をだましたり 嫌がらせをしたりする行為も、誰にも気づかれずにするでも、自分の記憶は消すことはできず、少しずつ自分の心に傷をつけていくこととなります。ぜひ、自分の心や体を傷つけないでください。

二つ目は **自分に限界をつくらない** ということです。苦手だからできない、もうこれ以上は無理だと自分の限界を自分で決めてしまうことがあるかもしれません。しかし、それでは今はまだ自分では気づかない能力や可能性に自らふたをしてしまうこととなります。苦しかったり、辛かったりしても、あきらめずにわかるようにできるようになろう、そんな気持ちで何事にも取り組んでください。

三つ目は **自分以外を大切にする** ということです。自分とかわるさまざまな人や物に感謝し 相手を認め思いやることは、間違いなく巡り巡って自分に返ってくるはずで。周りに迷惑がかからないかを考え、約束したことは守り率先して取り組む姿勢を身につけてください。

最後は **夢や目標を持つ** ということです。夢や目標を持つことで間違いなく持たない時よりも 様々なものに真剣に取り組むことができ充実した毎日を送ることができます。そして、今までならあきらめたり流されたりしていたことにも、少しずつ立ち向かう勇気が生まれてくるはずで。ぜひとも、今紹介した四つのことを意識しながら、自分を大切に仲間と共に自分を磨き成長させていく、そんな中学校生活になることを心から期待しています。さて、保護者の皆さま改めましておめでとうございます。本日から堀船中学校の生徒としてお子様をお預かりいたします。思春期を迎える子どもたちにとって中学校生活は、将来しっかりと社会人となるための準備期間でもあります。保護者の皆さまとしっかりと連携を保ちながら、生徒一人一人を大切に、どんなに予測困難な時代になろうとも、たくましくより良く生き抜く力を育て参る所存でありますので、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。結びになりますが、本日、制限により会場にお呼びすることのできなかったご家族の皆様地域ご来賓の皆様、そして弟や妹、後輩たちの晴れの入学式を見ることができなかった在校生のみなさんにも お詫びとお礼を申し上げ、式辞といたします。

令和二年四月七日

東京都北区立堀船中学校 校長 阿久津光生